

報道各位

2025 年 10 月 30 日

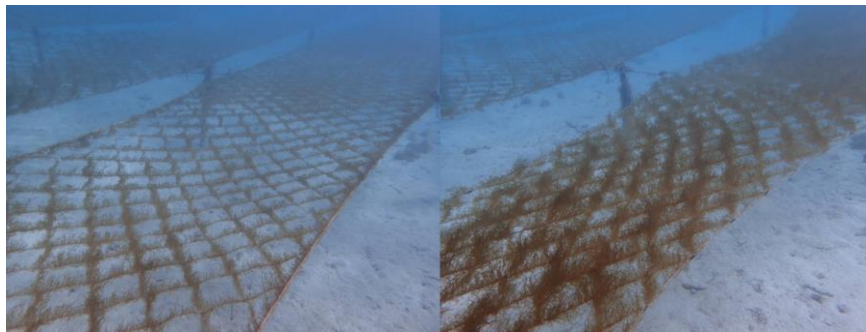
バイオ・生分解性素材の漁網で養殖した 環境負荷を抑えたもずくの販売を開始しました

ニチモウ(株) (本社：東京都品川区、代表取締役社長：青木 信也) が開発したバイオ・生分解性素材を用いた漁網で養殖した環境負荷を抑えた「沖縄県産太もずく 500 g パック」を当社グループ会社のニチモウフーズ(株) (本社：東京都中央区、代表取締役社長：井坂 篤) が手掛け、日本郵便(株)が運営する「郵便局のネットショップ」にて本日より販売を開始しました。



沖縄県産太もずく 500 g パック

本製品を養殖するバイオ・生分解性素材を用いた漁網は、本来、増え続ける海洋プラスチックゴミがもたらすゴーストフィッシングなどの被害を軽減するために開発しました。本漁網の特徴は悪天候などで海に流出した際、海底に沈んだ後に長期間かけて生分解されることが期待され、海洋汚染軽減に貢献します。また、この漁網は、原料が植物由来(とうもろこし等)であることから、石油由来の漁網と比べてCO₂排出量を削減します。



左：石油由来の漁網 右：バイオ・生分解性由来の漁網 の1か月後のもずく成長比較

この特徴を活かして環境負荷を抑えた海藻養殖を行うことで、海中でのCO₂排出量の削減効果に加え、海藻の初期成長速度が向上するなど、安定供給の実現に寄与することが期待できます。引き続き当社グループは、持続可能な社会の実現に向けて、豊かで健康な生活づくりに貢献する企業を目指してまいります。

【リンク】

郵便局のネットショップ：<https://www.shop.post.japanpost.jp/shop/g/gCS9974910682/>